（様式１）

記入日（申込者記入）　　年　　月　　日
受理日（本学記入）　　年　　月　　日

日本大学における修学上の合理的配慮申込書

下記のとおり，修学上の合理的配慮を希望いたしますので，ご検討いただきますよう，お願い申し上げます。

所属	通信教育部　　学部　　学科 研究科　　専攻 年（　　年入学）		学生番号	
（ふりがな） 学生氏名		年　　月　　日生（　　歳）		
電　話		メールアドレス		
住　所				
（ふりがな） 保証人氏名 （＊1）		（本人との関係）	緊急連絡先 電話番号	
配慮が必要な理由と希望する配慮の内容	配慮が必要な理由			
	今まで受けてきた配慮内容			
	希望する配慮内容（□ 授業 ・ □ 定期試験 ・ □ 学生生活 ・ □ 就職活動や進学 ・ □ その他）			
	配慮を希望する学修形態（ 対面授業 ） 〇昼間スクーリング（ 前期 ・ 後期 ） 〇夜間スクーリング（ 前期　・　後期 ） 〇夏期スクーリング 〇東京スクーリング（ 5月 ・ 6月 ・ 10月 ・ 11月 ・ 2月 ） 〇地方スクーリング（ 7月　・　12月 ） 〇演 習 科 目		左記に該当する具体的な科目名	
	配慮を希望する学修形態（対面以外） 【通信授業】 科目修得試験（第1回 ・ 第2回 ・ 第3回 ・ 第4回） 【その他】 メディア授業 ・ Sメディア授業 ・ 卒業論文 ・その他		左記に該当する具体的な科目名	
	希望する配慮内容（上記でチェックした項目に沿って具体的に，希望する配慮・支援内容を記入してください。） ※枠内に書ききれない場合は別紙を使用してください。			
添付書類	添付書類について　　有　・　無 □ 診断書　□ 障害者手帳写し □ その他（　　）	障害者手帳について　　有　・　無 □ 身体障害者手帳　□ 療育手帳 □ 精神障害者保健福祉手帳		
配慮が必要な理由について相談できる機関等	医療機関・相談機関等　　有　・　無	継続して服用している薬	有　・　無	

※書ける範囲で構いませんので，申込者自身で記入してください。
＊1 保証人氏名は大学が必要とした場合に記入してください。

私は修学上における合理的配慮申込書に記載した情報及び相談の過程で支援者が知りえた私に係る情報について，学生支援室及び障がい学生支援委員会（＊2）に共有することに同意いたします。また必要に応じて情報の一部又は全部を次の部署にて共有することに同意いたします。

□科目担当教員　□保健室　□教務課　□学生課　□学生・学修支援センター　□会計課　□その他（　　）

＊2「障がい学生支援委員会」は学生生活に関係する専任教員，教務課，学生課，保健室等で構成されています。合理的配慮・支援について，通信教育部として検討する委員会です。

※本申請書は，必ず通信教育部の学生支援窓口へ提出してください。
※大学は，法律の定める例外（個人情報保護法　第23条第1～4項）以外は，本人の同意なしに個人情報を第三者に提供することはいたしません。

（改訂年月：2026.1）